

# レジデンス便り 第220号

発行：レジデンス日進家族会

## 新年度がスタートしました

コロナ禍前と同様の家族会総会があり、桜もなんとか鑑賞することができ、いよいよ新年度が始まりました。

家族会でもお話しさせていただきましたが、レジデンス日進・上ノ山ホームも今回の報酬改定を機に変化していかなければならない状況となりました。

実質報酬減に関しては悲観的にもなりますが、変化することについては、利用者にとって、より良い環境を求めるといったポジティブな気持ちで取り組んでいきたいと思っています。

## 家族会総会と家族会定例会

4月6日(土)に総会と定例会がおこなわれました。昨年までは、新型コロナウイルス感染予防のため屋外で総会資料等を配付するのみでしたが、4年ぶりに交流スペースでの開催となり、多くの方々にお集まりいただきました。



コロナ禍で縮小、あるいは解散となってしまったイベントや団体活動がある中で、レジデンス日進・上ノ山ホーム家族会がコロナ前と同じ形で実施することができたのは、家族会の皆さんが関心を持ち続けてくださっていたこと、有志によるお掃除やお花の手入れ、役員会が毎月開かれていたことが大きいと思います。特に役員会は会長を中心としたチームワークの良さを感じます。

途切れることなくつないでいただきありがとうございました。



家族会終了後に大勢の方々が家族会に出席して下さったこと、日頃のご協力への感謝の気持ちが込められた会長の林さん手作りの“ぜんざい”が登場しました。甘すぎず、ちょうど良い塩梅で美味しくいただきました。

## お花見

3月28日(木)に恒例となっているお花見がありました。『桜の花の下でお弁当を食べる』がこの企画の大事どころなのですが、年々開花時期が早まり、担当職員はお花見イベント日の設定に悩んでいます。

残念ながら、今年はお花の咲いていないお花見となってしまいましたが、“あぜりあさんのお花見弁当”は見た目もよく、とても美味しかったです。



午後からは日進の登録ボランティアさんに来ていただき、音楽を楽しみました。



利用者だけでなく、職員のテンションも上げてくださる「スゴ腕」のボランティアさんで驚きましたが、長年福祉活動にも力を入れられている石川様だったことがわかり納得でした。過去にレジデンス日進に来ていただいたことある石川様ですので、利用者のことをよく理解してくださっていたのだと思います。

### ヨガ&ダンスに参加しました

日進市スポーツ振興協議会主催の「障害者向けスポーツ教室 ヨガ&ダンス～音楽って楽しい♪～」にお声掛けいただき、3月29日（金）の午後から日進市スポーツセンターに行ってきました。

主催者側も初めての企画で展開が予想できないところもあり、私たちもどのような形での参加が可能なのかわからなかったため、参加者はマイクロバスに乗れる人数とさせていただきました。



ヨガの講師は初めてお会いした方でした。ただ、ダンスの講師はダンスレッスンで毎月第3水曜日にお世話になっている若子理愛子さんでしたので、安心してダンスをすることができました。

利用者にはヨガは初めてだった気がしますが、頑張ってみようというよりも「身体を動かしてみよう」といった感じで、レジデンス日進の利用者には合っているような気がしました。

レジデンス日進以外には、数組の親子が参加されていましたが、お互いに干渉しあうこともなく、一緒に写真に納まることもできました。



### 桜が満開となりました

家族会総会のあった土曜日その翌日がレジデンス日進前の側道にある桜が満開でした。



今年は『桜の花の下でお弁当を食べる』ことは叶いませんでしたが、4月9日（火）に桜を眺めながらお菓子をいただきました。